



スペシャルオリンピックス日本・山口ニュースレター

第8号

げんき!!

2001年11月発行

事務局 〒754-0002
山口県小郡町大字下郷1511-4小郡印刷内
TEL(083)974-5712 FAX(083)973-3924
e-mail sonyamaguchi@mbg.nifty.com
発行 広報委員会



2001スペシャルオリンピックス西日本ブロック山口水泳記録会

116名のアスリートが山口に集結!!

8月19日、小郡町屋内プールにおいてSON山口としては初めて他地区のアスリートを招いて「2001スペシャルオリンピックス西日本ブロック山口水泳記録会」を開催しました。

今回、この記録会を開催することが

決まってから、三隅プログラム委員長を始め多くの役員、スタッフが、周的な準備をしてきました。特に、今年は「山口きらら博」の開催と重なり、西日本ブロックのアスリート・ファミリー・ボランティアの方々にもきらら博を楽

しんでいただくという企画も盛り込みました。

8月18日、前日から各地区の選手団は山口県に向かってスタート。きらら博では、いろいろなイベントに楽しい思いをしたようです。夕方からは、宿



2001SO日本西日本ブロック
山口水泳記録会成績
(山口選手分のみ・競技順)

種目	氏名	記録
メドレーリレー	轟・山下・小方・靱	2.40.90
歩行補助15m	池田 葵	0.26.33
歩行補助15m	藤本 敬子	0.26.41
歩行補助15m	横沼 知美	0.33.51
歩行補助15m	花田 昌也	0.16.84
歩行補助15m	内田 和芳	0.29.52
歩行補助15m	井上 博樹	0.33.25
自由形25m	横山 えみ	0.29.40
自由形25m	新田 直美	0.54.69
自由形25m	深田 悠太	1.03.29
自由形25m	緒方 健一	0.49.12
自由形25m	大浜 孝介	0.24.49
自由形25m	山村 渉	0.32.38
自由形25m	金井 健一	0.28.39
自由形25m	山代 真司	0.27.49
自由形25m	津島 寛一	0.23.60
自由形25m	新 泰典	0.41.36
自由形100m	歌田 浩久	2.15.27
平泳ぎ25m	山下 陽広	0.32.62
平泳ぎ25m	山村 渉	0.35.09
背泳ぎ25m	小方 基宏	0.51.25
自由形50m	歌田 浩久	1.08.10
自由形50m	大浜 孝介	0.58.07
自由形50m	山下 陽広	0.55.85
自由形50m	山代 真司	0.58.50
自由形50m	金井 健一	1.03.89
自由形50m	横山 えみ	1.14.78
板キック補助25m	吉山 早紀	1.12.42
バタフライ25m	小方 基宏	0.53.70
板キック補助25m	渡辺 康太	1.56.50
板キック補助25m	斉藤 修一	1.01.51
板キック25m	津島 寛一	0.34.89
板キック25m	檜崎 侑	0.54.38
板キック25m	深田 悠太	1.07.50
板キック25m	楠本 健太	1.20.59
板キック25m	開地 健夫	1.18.04
フリーリレー	山代・金井・大浜・山下	1.46.16

泊先の「るりの里」で待ちに待った交流会です。バーベキューをしながら、各チームが自己紹介をしたり、歌をうたったりして楽しい時間を過ごしました。特に「何も考えてないので…」と言いながら、しっかりうちわを用意していた徳島チームの「阿波踊り」には感激しました。山口チームもいつでも出せる余興を練習しておかなくてははいけませんね。

交流会終了後は、奥湯田温泉で疲れをいやして、次の日の大会へ鋭気を養いました。

当日は、朝早くから、会場の準備です。選手の座る場所をつくったり、待機所やスタート器具を眠い目をこすりながら設営します。7時過ぎから、会場の小郡町屋内プールに続々と選手団が入ってきました。いよいよ本番です。会長さんや来賓さんの挨拶のあと、各地区代表によるアスリート宣言で開始です。

最初はメドレーリレーです。山口の選手にとっては初めての競技だったので少しとまどいもあったようですが、一生懸命の泳ぎで完泳することができました。その次は浅いプールで歩行競技です。練習のときはなかなか上手くできなかったアスリートも本番になると強いところを見せてくれました。

その後も、多くのアスリートが自分

の持てる力を精一杯だして競技に臨みました。自信がなくて、なかなか前に進まないアスリートに対しては、回りにいるボランティアが「がんばれ」「がんばれ」と声をかけます。その結果、エントリーしたアスリート全員が完泳することができました。

プールを2時までしか借りることができなかったため、進行の事が一番気がかりでしたが、ボランティアの皆さんのチームワークで予定より早く進行することができました。そのおかげもあって、最後はアトラクションとして各地区のコーチのリレーを見ることができました。

閉会式では、河村会長より各アスリートに記録証と萩焼のメダルが授与され、無事終了することができました。

今回の記録会では、地元小郡町のみなさんはもとより近隣の市町村からも多くのボランティアの方々に協力をいただき、心に残る大会を開催することができました。ご協力いただきました方々にこの場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

(なお今回は記録会のため競技の順位付けは行っておりません。)

アスリートのこえ

はじめての記ろく会でメドレーリレーと自由形25m・50mの3種目に参加しました。背泳ぎはまだ手をつかえないので、ばた足で泳ぎました。練習をしてちゃんと、手をつかえるようになりたいと思います。クロールの50mでは、ターンが、うまくできなかったの、水をのんでしまいました。今後、記ろく会があれば参加したいと思います。(横山えみ)



たのしかったです。またさんかしたいです。(横沼知美)

ぼくは25mのクロールをいっしょうけんめいがんばって泳ぎました。メダルをもらってうれしかったです。今度はいきつぎができるようにがんばります。(新 泰典)

プールはたのしいです。

(花田昌也)

記録会25mのクロールとビート板を泳いだ。一生懸命に泳いだ、がんば



りました。楽しかったです。歌田浩久君と大浜孝介君と山村渉君と吉山早紀ちゃんと榑崎侑せんばいと他にもたくさん知ってる人がいました。本当に楽しかったです。(津島寛一)

クロールで25mに出ました。いっしょうけんめい練習したけどいきつぎがむつかしかった。本番でがんばったけど足がついてしまいました。いちばんびりと思ってゴールしたらまだ一人あとにおったのでうれしかったです。もっともっと練習していきつぎできるようになりたいです。

(新田直美)

いろいろな県の友達と泳げてとても楽しかったです。また機会があったら参加したいと思います。ありがとうございました。メダルもとてもよかったです。(山村 渉)

はじめてメドレーリレーに出場することになってとてもきんちょうしました。だれからバトンタッチをうけたかわからないくらいです。ぼくがおそいと山口が負けるのでとても心配でした。山口が何等かもわかりませんでしたし

た。他に個人の背泳ぎとバタフライに出場しました。バタフライは、又、一人でさみしかったです。大会ではがんばってよく泳げたと思います。来年は東京での大会に出られるよう、飛びこみとターンをがんばりたいです。閉会式のあいさつでは会長さんからよくできたとほめられ、うれしかったです。

(小方基宏)

すいえいきろくかいにさんかして、とてもたのしかったです。25mと50mにさんかして、がんばりました。

(金井健一)

私は水泳大会に出られませんでした。私は水泳に出たかったのがっかりしました。とてもざんねんでした。私はきろくがかりのおてつだいをしました。レースが終わったときのタイムを書いた紙を、まとめてホッチキスでとめて、はここにまとめていれるしごとをしました。レースのじゅんばんをまちがえないように、気をつけるのがたいへんでした。(粟井玲子)



ファミリーのこえ

ファミリーの初めての仕事はメダル作り、おしゃべりしながら楽しい時間でも300個できあがった頃には達成感と共に体はクタクタ。焼き上がったメダルのリボンつけはアスリートが水泳プログラム中にファミリー全員で分担し完成。皆で協力する事の大切さをつくづく感じました。前夜祭でのパーベキュー、おにぎりサラダのおいしかっ

た事、当日は記録係としての参加、それでも自分の子が泳ぐ時には、大きい声でガンバレコール!!

たくさんのボランティアさんの協力で記録会も無事終了、正直ホッとしています。山口県が記録会を引き受けた後、役員の方々は準備で大変だった事



【絵・小方基宏】

を思い感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。そして当日参加していただいたボランティアさん、ほんとうにありがとうございました。今後もまたよろしく願います。

(横山るり子)

初めての事で期待と不安が入り混じった気持ちでした。大会が始まると、いろいろなアスリート、ファミリー、コーチに出会いとても楽しかったです。子供も終わってから充実感にあふれている様でした。(渡辺篤子)

西日本ブロック大会に参加してファ



ミリーとして感じた事は大会が大成功の内に出来たと言うこと。と同時に大会を通じて色々つまづいた点も多くあったと思います。1. スタート前に非常に混雑したこと。2. ボランティアの人達が何をしてよいのかわからなかった点(あまりにも多すぎて自分の仕事がわからない人が多くいたこと。)

次回この様な大会を引受けることがあれば、この度の多くの反省点を生かして、さらにすばらしい大会にしてほしいと思います。とにかく成功の内に終えたことはすばらしいと思います。

(山代幸男)

初めての参加ですが、多くの障害児が水泳を楽しんでいる姿がとても印象的でした。それとボランティアの方々の心暖まる協力、本当に感謝せざるはられないとつくづく思いました。

(横沼満恵)



〔絵・植淵大(徳島)〕

西日本ブロック山口水泳大会に参加し、アスリートのみなさんがいろいろな種目で頑張って完泳されるのを見て沢山の感動を受けました。コーチのみなさん又陰で支えて下さったボランティアの方々お世話になりました。

(新 良栄)

記録会までの参加でしたが、練習も元気に他のアスリートといっしょに参加できましたし、当日は、今までになく頑張って泳いでタイムもよかったですし、スペシャルは前回のテニスからの参加でしたが、記録会の参加にもつ

ながりました。メダル作りや当日のボランティアも始めて参加して、少しづつですが、いろんな方々と話せたり、他の方々のパワーをもらったりで本当に参加できて良かったなと思っています。他の県のボランティアさんやアスリートにもいろいろ驚かされました。

(津島恵子)



事前のお手伝いは何もできず当日だけの参加でしたのでボランティアの方々にはお世話になるばかりで申し訳なく思っています。本人は記録会は理解できていないと思いますが、人が多いのでびっくりだと思います。おさわがせするのではとも思いましたが参加できてよかったです。本人も喜んで歩行をしていました。記録はどうであれ楽しんでいたので見ている私共もうれしかったです。遠方より来られた方は大変だったことと思います。みなさまお疲れ様でした。

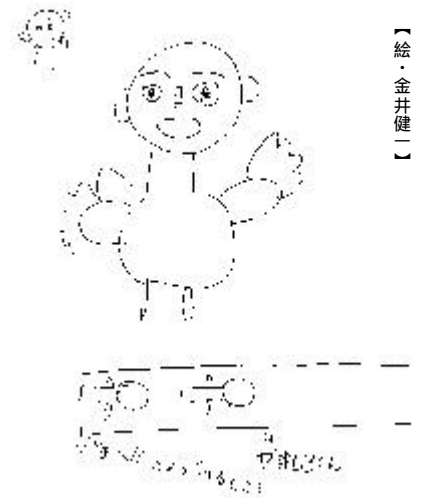
(花田敬子)

最初は記録会なんて、とんでもないと思い躊躇していたが、何事も経験と思い参加を決定。大勢のフタッフ、コーチ、ボランティアの方々による、盛大な会に出させていただき嬉しさ、感謝、感謝。子供自身はというと、母子分離で応援席から見ていた私は長い時間、待っているだろうかと心配して見てましたが、小プールで遊んだり、座って待っていたりと、比較的落ちついて?たように思う。コーチの方と一緒にピート板を使って25m完泳できたことに、ほっとしました、夏休みの貴重な楽しい一日をありがとうございました。

(吉山紀子)

仕事の都合で親として参加できなかったので子供だけ参加させていただきました。皆様には大変感謝しています。

お世話になりありがとうございました。
(新田幸江)



〔絵・金井健〕

たくさんのボランティアの活動のお陰で今回の大会が進行した事を真近く見ながら、お手伝いできない、はがゆさも感じておりました、が、本当に多くの方々に色々な方面で支えて下さったお陰で、大きな大会を無事終了できたこと、又、大会に参加できたことに、心からお礼申し上げます。(内田芳子)

なによりもアスリートの皆さんが、一生懸命にやっておられる姿におもわず“力”が入ってしまいました。最後まで笑顔が絶える事がなかった事が一番の収穫だと思います。(斉藤美苗)



町民プールでの毎週18:00からのプログラムは、ちよつときついものがありました。が、コーチ、ファミリーが今までになく一体になっているように感じられました。たいへんでしたが、アスリート達はよい経験をさせていただきました。当日までの準備、交流会とボランティアの方々のお力と熱意にささえられ、盛りあがった楽しい大会だったと思います。どうもありがとうございました。
(小方和子)



とてもよい経験をさせていただきましてありがとうございました。受付の車等、事前に報告を受けてましたら、もう少し、スムーズに色々な事が対応できたと思います、ボランティアの方、大変お疲れ様でした。（山村富子）
他地区のアスリートの方々、応援の

お母様方の迫力にびっくりしました。初めての事で少々圧倒され乍らも、競技の勝敗以上に、一人一人がもてるものを十分に発揮できる様にと願い乍ら、声援をおくりました。競技参加中だけでなく待機中も、それなりに落ちついて過ごしていた事に子供への安心感を

強める事ができました。親子共々に、貴重な体験の場を頂いた事に、又、何よりも会の運営に、御尽力下さった方々に感謝します。お疲れ様でした。ありがとうございました。（井上八重子）

みんな、一生懸命最後まで頑張っていました。コーチのメドレーがすごく盛上がって、みんな皆な大きな声で応援していました。とてもよかったです。いろいろとお世話していただいてありがとうございました。記録会が無事に終わって良かったです。アスリートにとっていい思い出になりました。

（金井幸子）



【絵・井上博樹】

ボランティアのこえ

スタータをやって、とにかくそろろうタイミングがあわないのでとても大変でした。とにかく、最初はやり方がまだ把握できてなかったのが大変でした。（スタート班）



知的障害者の水泳記録会に初めて参加させて頂き、感動の一言につきます、コーチの方、ボランティアの方の皆さんのご尽力に頭の下がる思いです、水泳の指導はとても難しいのですが、よくもあれだけの技術を指導されましたね、今後がんばって下さい。今後ま

すまず盛大になることを祈っております。（井上元信）



初めて参加しました、アスリートの（子）達が一生懸命泳いでいる姿に感動しました。特に歩行15mとか自分達のできることを精一杯頑張っていて、私もっと頑張らないといけないなと思いました。拍手の度に泣きそうになりました。もっといっぱい告知してもいいと思います。すばらしい活動なのに知っている人が少ないのは残念です。（河村寛子）

すごく充実した1日になりました。放送班だったので、アスリートの子たちと直接関わることはなかったのですが、一つ一つの競技を、集中して見る

ことができ、すごく楽しそうな彼らを見ていると、私も心が洗われるような気分でした。私は養護学校の先生になることを希望としていますので、今日のことをすごく勉強になりました。これからも是非、このようなイベントを続けて、子供たちの豊かな成長を願いたいです。また、機会があれば参加させて下さい。おつかれ様でした。

（河村直子）

今回、多くの方から寄稿頂きましたが紙面の都合上、全部掲載することができませんでした。お詫び申し上げますとともに今後何らかの形で発表していきたいと考えています。



【絵・関口佳彦(徳島)】

西日本ブロックナショナルミーティング報告

9月8日9日広島県湯来町YMCAみのち学荘にて行われた「SO日本西日本ブロックナショナルミーティング」に多田桂次郎・三隅隆弘・田中弘幸・徳重桂子・竹永吉伸・山下陽広の6名が参加いたしましたので報告します。



パネルディスカッション「知的発達障害のある人たちのスポーツ環境について」では、広島県内で以前アイりんピックに出場していた知的障害者の方を招いて、現在のスポーツ環境について話を聞きました。

まだまだSOについて知らない知的障害の方が多いということ、そういう方々がスポーツをする機会を欲しがっていることもよくわかりました。

SON山口としてもまだまだ活動を拡大する可能性があることは十分認識できたのですが、今の状態を考えると、もっとボランティアを確保してい



なくてはならないと実感しました。分科会はスポーツ・ユースボランティアサミット・ヘルシーアスリート・ブレインストーミングの4班に分かれて研修を行いました。

またこれに平行してALPS(アスリートリーダーシッププログラム)研修が行われ、これにはアスリートの山下君が参加しました。また、支援者研修には三隅コーチが参加しました。

この後行われたアスリート交流会の段取りをみんなで考えたようです。

夜のパネルディスカッション「企業の社会貢献活動について」は、富士ゼロックスの清水さん、ソニー生命の高石さん、パイロットクラブの河田さん、SON広島の川村さん、それにわれらがSON山口の松本コーチと細川理事長の6人でのパネルディスカッションでした。

最近「企業の社会貢献」ということで、いろいろな企業の方がボランティアに参画しているということは聞きかじっていたのですが、(企業の方が)こんなに前向きに取り組んでおられるということを知ることができてとてもよかったです。

この後のフリー懇親会でも、ゼロックスの清水さんとたくさん話をする機会が持てました。

翌朝は「目標設定会議」でした。

これは各地区ごとに今後のSO活動をどのように拡大していくのか、目標を設定していこうという企画です。



山口ではまずコーチボランティアの拡大が必要ではないかということを発表させていただきました。

「どうしてアスリートの拡大を急ぐのか」という質問を細川理事長にしたところ、「私はとにかく一人でも多くの人にこのSO活動に加わってもらいたいということだけです。各地区が手一杯の事情はよくわかっているのに、負担にならないよう拡大活動をしてほしい。」ということでした。

今回の研修全体を通して非常に有意義な研修であったと思います。

今回、当会からはファミリーの参加はありませんでした。また、アスリートの参加は1名でした。これは、内容についてよく事務局が理解していなかったこともあったので、ファミリーやアスリートの皆さんがなかなか興味を持っていただけなかったということもあったと思ひ反省してます。

今回、この研修を体験したことで、ボランティアはもちろんのこと、ファミリーやアスリートにも来て損はないと言える企画であることがわかりました。次回は多くの参加ができるよう今後もSO活動の充実に取り組めるよう努力していきたいと思ひます。

(事務局・多田桂次郎)

2001シンガポールナショナルゲーム選手派遣費用寄付金拠出者ご芳名簿(敬称略)

(有)小郡印刷 岩城三恵子 古谷 良枝
松永 信子 岡本摩綾子 坂下 京子
戸津川 寛 正木 邦子 大畑 猛
山本 清美 吉屋 博志 太陽石油株
古谷 福正 古谷剛二郎

(6月1日振込分以降・ご協力ありがとうございました)



2002年第3回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・東京大会

2002年8月15日(木)~18日(日) 4日間

会場 東京スタジアム・国立オリンピック記念青少年総合センターほか

山口から一人でも多くのアスリートを!!

SON山口今後のスケジュール

プログラム

水 泳 11/11

於：小郡SSSスイミングスクール

ボウリング 11/4・11・18・25

於：小郡スーパーボウル

サッカー 11/3・17・24

12/1・8・15・22

於：山口県立大学

お問い合わせは各プログラムヘッドコーチまで

SOデイ（梅原司平コンサート）

11/11 13：30より 山口南総合センター
チャリティーボウリング大会

12/2 19：00開始 小郡スーパーボウル
会費 2000円（靴代別）

SON山口クリスマスパーティー
12/16（予定）



スペシャルオリンピックス日本・山口

「SO day コンサート」

♪ あなたがいたから ♪

～梅原司平 トーク&コンサート～

ピアニスト 進藤克己

平成13年11月11日（日）

13：30開演 開場12：30 終了15：30

場所：山口南総合センター大ホール

山口市大字名田島1218-1 TEL083-932-8333or083-972-8333

**入場券 大人3,000円／小・中・高生1,000円
（すべて自由席）**

主催／スペシャルオリンピックス日本・山口

お問い合わせ／SOデーコンサート実行委員会 TEL090-8605-4148 山根
TEL090-1687-8041 綿田

SOデイ・クリスマスパーティーのボランティアを募集しています。
お問い合わせは事務局（083-974-5712）まで。

今号は、財団法人マツダ財団の支援協力のもと製作されています。

体操・バスケットボールコーチ募集!!

スペシャルオリンピックス日本・山口では、2002年度より新しい種目として体操とバスケットボールを開始する予定にしています。当該競技に心得のある方はもちろんのこと、未経験の方でも大歓迎です。また、お知り合いで体操やバスケットボールの経験者の方がおられましたらぜひご紹介下さい。なお来年の初めにコーチクリニックを行う予定にしております。また、他の種目についても随時コーチボランティアを募集しておりますのでお気軽にお問合わせください。

ボランティアがたりません

ボランティア組織「スペシャルオリンピックス日本・山口」では現在ボランティアを募集しています。今、私たちが必要としているボランティアは以下のような方です。

アスリート(知的障害者のこと)といっしょにスポーツをしてくださる方

特にこれから、水泳・体操・サッカー・テニス・ボウリングをやりますので得意な方は大歓迎です。また、得意でなくても十分できますので、気楽に参加してみてください。

基本的にプログラムは日曜日に行われます。あくまでもボランティアですから、用事があって出

られない時はそれで結構です。無理せずに参加してみてください。

プログラムを進めるにあたっての受付や連絡などの事務的作業をしてくださる方

広報誌「げんき!!」の作成等を手伝ってくださる方

(原稿の執筆、写真・ビデオ撮影、ホームページ作成等)

事務局の手伝いをしてくださる方

資金面等での協力をしてくださる方

多くの方の参加をお待ちしています。

お問い合わせは事務局(083-974-5712)へ

編集後記

9月に行われたナショナルミーティングは改めて「企業ボランティア」の重要性を認識させてくれた。企業がなぜボランティア活動を奨励するかというと、企業のイメージアップももちろんあるが、それよりも重視しているのは、「人を動かすことを学ぶ」という点にあるという。私も事務局兼任になつて約4ヶ月が経つが、主従関係がはっきりしている企業と違い、職業も違い考え方も違う人たちが集まって構成されているボランティア組織の運営は難しいとつくづく思う。それだけに、企業の方にもつとS.Oを知ってもらうことが重要になってくる。先日ある金融機関に行ったとき、そこに「ボランティア休暇制度」があることを聞いた。ボランティアが注目されている昨今、S.Oもその流れに乗り遅れないようにしていきたいものだ。

今号は水泳記録会の感想を多くの方から頂くことができました。本当にありがとうございました。ごさいました。

今号は今年最後の発行です。また来年と言いたいところですが、まだ後期のプログラムも残っていますし、S.Oデイ、クリスマスパーティー、ボウリング大会といった行事もありますので多くの皆様のご協力よろしく願います。

(広報委員長 多田桂次郎)